

トリコモナス・バジナリス由来の α,γ -ホモシステイナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1640

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 組換えホモシステイン α,γ -リアーゼは、ピリドキサル-5'-リン酸依存性の酵素です。これは、mgl1遺伝子によってコードされるトリコモナス・バジナリスのホモシステイナーゼの□異体であり、Phe47Leu、Asp172Glu、Ser308Tyrの3つの点□異を含んでいます。この酵素は、ホモシステインを α -ケトプチレート、硫化水素、アンモニアに代謝することができます。

別名 α,γ -ホモシステイナーゼ; メチオニンガンマリラーゼ; mgl1

製品情報

種	トリコモナス・バジナリス
由来	E. coli と N-末端で His タグに融合されました
形態	凍結乾燥された
製剤化	10% グリセロールを含むリン酸緩衝生理食塩水 (pH 7.4) で
分子量	43 kDa
純度	> SDS-PAGE による 95%
活性	> 5 mU/mg
単位定義	1 ユニットの酵素は、25°C および pH 8.1 の条件下で、ピリドキサルリン酸の存在下で、1 分あたり 1 μ mole のホモシステインを硫化水素に□換します。

使用法とパッケージング

再構成 40 mM ナトリウムリン酸緩衝液 (pH 8.1) で再構成してください。

保管・発送情報

保存方法 再構成された酵素は、-20°C で作業用アリコットに保存でき、3 ヶ月以内に使用することができます。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。